

競 技 注 意 事 項

本大会は2010年日本陸上競技連盟競技規則・同連盟駅伝競走基準並びに本大会規定による。

1. 出場競技者について

- (1) 第1走者より第10走者の正式オーダーは、監督会議受付時、**9時30分～9時50分**の間に所定の用紙に記入し提出すること。このオーダーについては、事前に登録された選手より選ぶこと。
- (2) オーダー提出後の選手変更は決められた区間の補欠選手で補充し、その旨大会本部に届け出ること。ただし、この場合**選手変更届**を大会当日県庁玄関付近に設置するので、7時～7時30分の間に選手変更届けを提出すること。
- (3) 申し込みチームは、本大会要項の参加資格・チーム編成・競技規則・競技者変更等を熟知し競技に参加すること。

2. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは1人4枚を事前に配付する。(補欠選手には2枚) 2枚は、ユニフォーム(胸・背部)に確実に付けること。残りの2枚は、スタート直前まで着用しているトレーニング服と荷物に付けること。なお、小学生には別に点呼時にチップ付ナンバーカードを配布するので、各チームの付き添い者が胸へ確実に付けること。

3. 競技者の招集時刻・場所・輸送について

- (1) 競技者の受付は、県庁玄関前付近にて7時～7時30分の間に行うので、チームの代表が受付を済ませること。第1区の競技者と補欠選手および大人の付き添いは、県庁玄関横の県民ホールを控え場所とする。また、第2区～第10区の競技者と補欠および大人の付き添いは県庁講堂に入り、係員の指示通り着席・整列して待つこと。
- (2) 区間ごとに、県庁玄関前で選手紹介を行う。なお、その際、県庁講堂より係員が誘導するので、その指示に従うこと。その後、第2区～第10区の競技者と補欠および大人の付き添いは、県庁大駐車場(南側駐車場)に駐車してある**各区間別指定バス**に必ず乗車すること。これにより、第1点呼とする。ただし、第1区の競技者は、県庁玄関前付近の受付にて第1点呼(7時～7時30分の間)を受けること。その時、開会式で渡された『タスキ』を必ず持参すること。

なお、小学生が関係する区間・中継所についてはそれぞれ1名の大人の付き添いを認めるので、必ず乗車すること。(やむを得ず乗車できない場合は、事前に申し出ること。) 次の表のようにバス輸送を行う。

- (3) 各区間競技者の点呼時刻・場所および輸送計画は次の通りとする。なお、配車バスまでは三重陸協審判員が誘導するので、必ず指示に従い乗車すること。

走者	中継所	中継所行バス 出発予定時刻	第2点呼	通過予定時刻 スタート予定時間	乗車 バス	競技場行バス 出発予定時刻
第1区	県庁前		8:40	9:00		
第2区	矢田カップ店前	7:45	8:44	9:04	1号車	9:20
第3区	大倉交差点がリバー前	7:50	8:50	9:10	2号車	9:30
第4区	シューズ愛ランド前	7:55	9:03	9:23	3号車	9:45
第5区	サークルK 三雲中道店前	8:00	9:21	9:41	4号車	10:05
第6区	メガネの赤札堂前	8:05	9:35	9:55	5号車	10:20
第7区	JA 松阪櫛田支店前	8:10	9:54	10:14	6号車	10:50
第8区	中日新聞川井販売店前	8:15	10:04	10:24	7号車	10:55
第9区	マクドナルド玉城店東	8:20	10:16	10:36	8号車	11:15
第10区	坂本竹材店前	8:25	10:36	10:56	9号車	11:35

第1区の補欠及び大人の付き添い1名	スタート後、競技場に向かう		10号車	9:10
第1中継所の大人の付き添い1名	7:45		11号車	9:20
第2中継所の大人の付き添い1名	7:50		12号車	9:30

※競技場へのバスは各号車とも中継所の輸送バス係員が誘導するので、中継終了後、係員の指示に従って速やかにバスに乗車すること。

4. 競技について

- (1) 競技者は、常に道路左側を走り、いかなる場合も道路の中心線より右側に出てはならない。
- (2) 引継ぎ用の『タスキ』は本大会本部で準備し、大会前日の開会式で配布する。
- (3) 競技中『タスキ』は肩から斜め脇下に掛けて走るものとし、**肩から掛けていない者は失格の対象**とする。ただし、中継所の前後は手に持って走ってもよいが、引継ぎ後はできるだけ早く肩に掛けて走ること。
- (4) 『タスキ』の引継ぎは、中継線より進行方向20mの引継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受け渡すこと。なお、『タスキ』を引き継ぐ競技者は、競技時間帯になれば競技役員の指示に従い待機ゾーンに入り、競技者が近づいたら中継線に位置する。
- (5) 中継所において『タスキ』を渡し終えた競技者は周囲の安全確認を行い、速やかに走路左側外に出ること。
- (6) 競技者が途中において競技を続行できない状態になったり、審判長・医務員などの指示により競走の中止を命じられた場合は、当該チームのその区間の競技は無効とするが、審判長の指示に従い次区間走者から再び競技に参加することができる。また、無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。**再スタートの時間は最終チームの走者と同時に行う。**
- (7) 各区間の出発要領は次の通りとする。通過予定時刻の20分前に第2点呼を行う。同5分前に最終点呼を行う。ただし、第1区の競技者は出発20分前に第2点呼を行い、10分前に最終点呼。3分前にユニフォーム姿となり準備する。
- (8) スタートの県庁前は下り坂のため、走者は転倒等の事故の起こらないように細心の注意を払い走行する。
- (9) 第1中継所は混乱を避ける為に、中央分離帯側を市の部、歩道側を町の部に分け引き継ぎを行う。
- (10) 競技は国道を利用して行われるため、審判長の判断で競技運営上やむなく繰り上げ出発を行う場合がある。

5. 競技者収容バス時刻について

- (1) 走り終わった競技者と補欠選手および大人の付き添いは、中継所付近に待機する収容バスに必ず乗車すること。バスは最終競技者到着後10分後に出発するので乗り遅れないこと。
- (2) 競技者と補欠選手および大人の付き添い以外の輸送は行わない。

6. 荷物輸送について

- (1) 競技者の衣類輸送は行わない。競技者が次地点の付き添いとなる補欠選手に事前に渡しておくことが望ましい。

7. その他

- (1) 競技者は、ナンバーカードを付けたユニフォームを着用すること。
- (2) 各チームの監督・コーチ・補欠および大人の付き添いは、配布されたIDカードを必ず首から掛けること。
- (3) 各チームの監督・コーチは緊急時に対応するため、県庁スタート地点横に駐車してある監督バスに、必ず乗車すること。
- (4) 競技中に生じた事故については救急医療のみ大会本部で行う。
- (5) 駅伝大会リザルトは、表彰式終了後各チームに1部配布する。
- (6) 大会本部および関係箇所への入場は、大会ジャンパー・IDカード着用者のみとする。また、各中継所前後50m以内への立ち入りは禁止する。

8. 併催事業

駅伝エントリー選手のうち、小学生区間の補欠選手になり駅伝大会に出なかった小学生のために1500mタイムレース競走を実施する。

※ 1500m競走参加申し込み及び実施方法について

- (1) 大会前日の監督会議に提出する正式オーダー表に、小学生補欠選手の1500mエントリー欄をもうけるので記入し申し込む。
- (2) 参加選手は小学生補欠選手で、各市町とも男・女各1名とする。ただし、正式エントリー表で申し込んだ選手に限る。
- (3) 選手は、スパイクの使用及び裸足での競技は禁止し、服装は各駅伝チームのランニングユニフォームで出場すること。
- (4) 選手のナンバーカードは、各市町に予め配布するので、胸・背部にそのままの形で確実に付ける。
- (5) 女子小学生選手 招集時間 11時30分 競技開始 12時00分予定
男子小学生選手 招集時間 11時40分 競技開始 12時10分予定
招集場所 1500mスタート地点 選手のウォーミングアップは、補助競技場で行う。
- (6) 競技は、陸上競技場トラック3周と3/4を走行する。
- (7) 表彰は、放送による結果発表を行い、男子の部8位・女子の部8位まで表彰する。